

談 話 室

パリからの予期せぬ手紙

渡 邊 英 夫

今年の春先、かねてからの約束になっていたフランスの大学での集中講義をするため、一週間程渡仏した。期末試験と入試の合間をぬった慌ただしい時期であった。まだ春に遠く、底冷えのする彼地の気候は、すでに暖かくなりはじめた日本からの旅人には少しこたえた。

帰国予定日が休日のため、その日は買い物もできないだろうと、遅くパリに着いた翌日、2年ぶりの街並を少し歩いてみたかったのと、土産物探しに外出した。

モンパルナス駅でまずその日の午後のTGVを予約し、カルティエラタンの書店を何軒か覗いて廻った。その後、ノルマンディーやイギリスへ通じる列車の発着するサン・ラザール駅近くのデパートを出て、ふと靴の紐の解けているのに気付いた。手提げのバッグを足下に置いて、屈んで靴の紐を結ぼうとした一瞬のことである。何者かがそのバックをひっ攫っていった。反射的に身を起こしたものの、人通りの多い駅前ですれらしい者はすでに確定できなかった。

慌てて近くの警察署へとび込んだことはいうまでもない。型どおりのやりとりがなされた後、まだ若い警察は「見つかるようなことがあれば連絡しましょう」というこ

とであった。とにかく見つかるようなことはまずないこと、プロの犯人は前もって狙っていたのだらうし、私には不幸なことだけれども、最近のフランスでは別段珍しいことでもないらしい。ひったくりは言うに及ばず、鞆などは地面、あるいは椅子の上に置けばまずはとられるらしい。とにかく物を盗まれる程、私の方が馬鹿で不注意者である。これがこの話をした時のフランス人の友人達や学生達の慰めとも励ましともつかない私へのコメントであった。

幸いパスポートと財布は上着のポケットに入れてあったので、盗られたものはTGVの切符、数冊の本、大学の身分証明書と名刺の入ったケース、予備の眼鏡、それにスケジュールを書き込んだ手帳で、鞆も3年程前にフランスで買ったお気に入りであった。とにかく大急ぎで汽車の切符を買いなおし、忘備録の入った手帳や身分証明書の紛失で不安で落ち着かないままにパリを後にした。

翌日からは緊張の続くフランス語での講義や、学生とのやりとり、同僚との食事や、夜は夜で翌日の準備や招待などもあって、目まぐるしく毎日が過ぎていった。急に寒さを増した気候に風邪を引かないように仕事を終えることが第一であった。

そして10日後、大学の事務所に帰国届けを出しに行った時のことである。「先生、フランスから手紙が来てますよ」と1枚の緑色の封筒を渡されたその表面に書かれた「JAPON」の字の横に、私の名刺がホッチキスで止めてある。開封して何と驚いたことか。私の身分証明書と名刺が数枚、それと小さな紙切れにフランス語で、「これを路上で見つけたので、あなたに送付します」とある。投函の日付は私が鞆をなくした日の翌日の夕刻、場所はサン・ラザール駅とは遠く離れたパリ18区。封筒裏面の差出人は教会名の下に「Pasteur 某」とある。

どうも犯人は身元を示す余計なものは捨て去り、バックやケースだけを持ち去ったものらしい。神父さんの拾ったものはその余計なものということになる。もう諦めて

いたとはいえ、身分証明書や裏側をフランス語で印刷した名刺は、場合によっては悪用されかねないかと気になっていたので正直ホットした。手帳は勿論戻らなかった。

後日、フランス人の非常勤講師のシャメル氏にこのことを話すと、彼は、「珍しい、フランスで盗まれたものが戻るなんて」と驚いて、「とにかくすべてが例外的だよ。まずはカトリックのフランスに、プロテスタントの牧師そのものがほとんどいないんだから。そして遠い日本まで紛失物が送られてくるとは！」と笑った。ちなみに、フランスの新教徒は総人口の2%にも満たないという。これが20年以上、無事故で関わったフランスとの、私が初めて遭遇した椿事である。(1993. 6. 30)

香川大学の一員になって

青木恭子

はじめまして。4月1日付けで、教育学部助手として着任いたしました。表現運動・ダンスを主に担当しています。一般の学生さんを対象にした体育実習では、“ジャズダンス”を開講しています。授業では“楽しくダンス!”をモットーにしていますが、今後は男子学生さんも多く受講していただけるように流行の音楽やダンスを取り入れたいと思っています。日々修業といたったところでしょうか……。見た目はまだ“学生”なので見分けがつかないとは

く言われますが、授業のある日はレオタードで出歩いているのですぐわかると思います。しかし、まだしばらくは学生の中に紛れていたいと思っています。

出身は長野県松本市、休日には観光、登山、スキー客などでにぎわうところです。また、お城、お蕎麦、おやきなどが比較的有名でしょうか。特に今年の夏は信州博'93、松本城400年祭があり、様々なイベントで楽しませてくれることと思われます。また、98年には冬季オリンピックを控えて